

# しぐじい

## 新しい視点

校長 西山 守

日中の暖かさが、春がすぐそこまで近づいていると感じさせるこの頃ですがいかがお過ごしでしょうか。

本年度もいよいよ終わりとなりますが、保護者・地域の皆様にはこの一年、本校の教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。深く感謝いたします。どうぞ、来年度もよろしく願いいたします。



さて、最近ある本を読んで、考えさせられることがありました。そこには、以下の様なことが書かれていました。

明治時代、我が国が急速な近代化により列強の進出を受けずに、日清・日露戦争にも勝利することができた。このような歴史認識をもっている人も多いかと思う。しかし、世界的な視点から見ると、アメリカは南北戦争、イギリスはボーア戦争で忙しく日本に進出する余裕はなかった。また、日露戦争では、革命の影響により、ロシアは戦力の一部しか回せなかった。そのことが勝敗の行方に大きく関わっていた。日本が近代化を成し遂げ、当時の世界で曲がりなりにも認められるように

なったのは、実に幸運な世界情勢があったからであると言える。

歴史の評価は極めて難しいので、何とも言えませんが、多面的な見方がとても大切だとその本を読んで考えました。今まであまり疑問をもたなかったことも、視点を変えれば、大きく違って見えてくるかもしれない。そんな思いがしました。

実は、国際学力テストの順位のように大きく報道されず、あまり国内では知られていませんが、日本の初等教育は世界的には極めて評価が高く、見習うべきだと言われています。

全国的な学習指導要領、規律、集団行動、勤勉さなど、確かに外国の人が見ると素晴らしいと感じるでしょう。しかし、良い点は残しながら、見方を変え、さらに向上させることが今後も大切だと考えます。

一例です。あるTV番組のコーナーでのことです。街行く人に名画を見せます。日本人は、作者や作品名をすぐ答えられる人が多くいます。外国ではわずかです。しかし、その絵から受ける印象を、皆、すらすらと話します。個性や感性を重視する風土があるからでしょう。日本人はあまりうまく語れません。

思考力・判断力・表現力などを高め、意欲的主体的に学び、創造性や共感性を發揮しながら社会に役立つ行動をしていく人をより多く育てていきたいものです。

## 4月の行事予定

- 6日(木) 始業式 入学式
- 7日(金) 午前授業 給食始(2~6年)  
身体計測(全)
- 10日(月) 委員会活動
- 11日(火) 視力検査(6年) 地域訪問①
- 12日(水) 耳鼻科検診(全)
- 13日(木) 保護者会(3・4年)  
歯科検診(1・4年) 地域訪問②
- 14日(金) 保護者会(1・2年)  
1年生を迎える会 地域訪問③

- 17日(月) 交通安全教室(1年) 慣らし給食(1年)  
保護者会(5・6年) 視力検査(5年)  
きこえとことばの教室保護者会 ぎょう虫検査提出
- 18日(火) 給食始(1年) 国・学力調査(6年)  
尿検査一次提出 地域訪問④
- 19日(水) 消防写生会(1・2年) 安全指導
- 20日(木) 歯科検診(2・5年) 内科検診(3・4年) 地域訪問⑤
- 21日(金) 避難訓練 視力検査(4年)
- 24日(月) クラブ活動 視力検査(3年)
- 25日(火) 視力検査(2年)
- 26日(水) 遠足(1・2年) 尿検査一次追加
- 27日(木) 遠足(4年) 内科検診(5・6年)
- 28日(金) 遠足(3年) 視力検査(1年)

